

1 部の運営方針

【部の使命】

都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、緑と調和し景観に配慮した安心安全な都市環境を確保するため、まちづくり総合計画、都市計画マスタープラン及び緑の基本計画等に基づき、持続可能なコンパクト・プラス・ネットワークによるまちづくりを公民連携により推進します。

【部の目標】

① 集約型まちづくりの推進

立地適正化計画に基づき、居住や生活サービス施設等の集約を図るとともに、居住促進区域内において防災の視点を取り入れた安全なまちづくりを進めます。また、都市機能誘導区域である本市の都心軸について、賑わいを生み居心地が良く歩きたくなる空間となるような景観づくりや土地利用等の方策を検討します。

② 公共交通ネットワーク形成事業

持続可能で市民が利用しやすい公共交通ネットワークの構築を図るため、令和2年度に策定した交通のマスタープランである「周南市地域公共交通計画」に基づき、公共交通の利用促進施策などの事業を実施します。

③ 公民連携の推進

公共施設や公共空間における施設整備、維持管理及び運営等について、公民連携の取り組みによる市民サービスの向上、行政コストの削減など持続可能なまちづくりを推進します。

④ 富田西部第一土地区画整理事業

事業完了に向けて、公共施設等の整備工事を行うとともに、各種完了手続きを進めます。

⑤ 建築・開発行為の許可・指導

関係法令等による各種申請手続き、許可事務を適正に行い、定期的なパトロールを実施します。

⑥ 宅地耐震化推進事業

地震等による宅地地盤災害を未然に防止・軽減し、宅地の安全性を確保するため、大規模盛土造成地の調査・検討を行います。

⑦ 公園・街路樹維持管理事業

老朽化した遊具等公園施設の維持・修繕を実施するとともに、大木化・老木化が進行する樹木については、安全と景観に配慮し、適正な維持管理を行います。

⑧ 周南緑地整備事業

「周南緑地基本計画」の改訂において、官民連携や長寿命化対策等新たな視点を取り入れた公園施設の規模・配置等の見直しを行い、公園利用者の利便性・快適性の向上を図ります。

⑨ 中溝線整備事業

道路予定地の整備及び用地買収、物件移転を計画的に進めます。

【行財政改革への取組み】
 ・業務の進捗状況を共有すること等により期日を意識した業務遂行を推進するとともに、許認可や維持管理業務についてマニュアル整備や職員の資質向上を図ることで効率的な事務執行を目指し、長時間労働の是正とワークライフバランスの推進に努めます。
 ・公民連携の取組みを推進し、持続可能な行政サービスの提供を行います。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	58 人	うち	正職員	53 人	・	会計年度 任用職員	5 人	人件費	正職員	379,215 千円	会計年度 任用職員	12,049 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	-----------

(2) 事業規模

歳入予算額	497,845 千円	歳出予算額	1,300,447 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	43 事業	担当課数	5 課
-------	------------	-------	--------------	-------------	----------	-------	------	-----

※R2職員平均給与(7,155 千円)ベース ※予算計上額

3 部の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 1 計画的な土地利用の推進 (都市政策課)	◆人口減少・少子高齢化社会に対応するため、住宅や生活サービス施設の適正な立地や居住の安全確保等、防災・減災の取り組み、公共交通ネットワークとの連携により、持続可能な都市構造を構築します。 ◆社会情勢や土地利用の現状や動向、公共施設や都市施設の整備状況等を把握し、適正な用途地域など地域地区の指定等により土地利用の規制と誘導を図ります。 ◆第7次国土調査事業十箇年計画に基づき、地籍調査事業を推進します。 (目標値)居住促進区域内人口密度 令和6年度47.3人/ha
2	7 生活基盤 1 交通網の充実 4 公共交通の確保・充実 (公共交通対策課)	◆コンパクトなまちづくりと連携した公共交通ネットワークの構築に取り組み、将来にわたって持続可能で利便性の高い公共交通の実現を図ります。
3	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 2 公園・緑地等の整備 (公園花とみどり課)	◆「周南市緑の基本計画」に基づき、防災機能にも配慮しながら、公園・緑地の適正な配置と計画的な整備を進め、市民の安心安全と快適な緑の空間を構築します。 (目標値)公園遊具の改築・更新公園数 令和6年度17箇所
4	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 5 快適な住環境の整備 (市街地整備課)	◆富田西部第一土地区画整理事業:公共施設の整備並びに早期の事業完了を進めていきます。

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
5	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 5 快適な住環境の整備 （建築指導課）	◆確認審査を適正実施し、全件法定日数内処理を実施します。 ◆開発許可、宅地造成許可を適正に実施します。
6	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 7 空き家・空き地対策の推進 （都市政策課）	◆賑わいを生み歩きたくなる都心軸の形成を図るために、公共空間や空き地などの低未利用地の利活用を推進します。 （目標値）居住促進区域内人口密度 令和6年度47.3人/ha
7	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 3 公園・緑地等の適正な維持管理 （公園花とみどり課）	◆良好な景観や環境を保全するとともに、利用者の安心安全を確保するため、街路樹や公園の適切な維持管理を行います。
8	7 生活基盤 1 交通網の充実 5 交通結節点の環境整備 （公共交通対策課）	◆公共交通利用者の利便性や快適性の向上を図るため鉄道駅等の主要な交通結節点の一体的な環境整備に取り組み、誰もが利用しやすい環境の実現を図ります。
9	7 生活基盤 1 交通網の充実 1 幹線道路網の整備 （市街地整備課）	◆中溝線道路整備事業：道路整備の推進及び用地買収、物件移転を実施し、早期の供用開始に向けて事業を進めていきます。
10	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 6 安心安全な住まいづくり （建築指導課）	◆土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保します。 ◆民間建築物のアスベスト対策を促し、市民の健康被害を未然に防止します。 ◆大規模盛土造成地の現地調査を実施します。
11	7 生活基盤 1 交通網の充実 6 駐車場・駐輪場の管理 （公共交通対策課）	◆鉄道駅に近接する市営駐車場や市営駐輪場の適正な維持管理により長寿命化を図るとともに、路外駐車場事業の健全な運営を行います。
12	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 4 魅力ある景観の形成 （都市政策課）	◆景観まちづくりへの意識の醸成を図り、市民の積極的な参画・協働により各地域ごとの景観形成、保全、創出を公民連携により推進します。 （目標値）居住促進区域内人口密度 令和6年度47.3人/ha

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
13	3 地域づくり 2 市民活動の促進 2 市民活動の支援の充実 （公園花とみどり課）	◆永源山公園で開催されるイベントや、ゆめ花博の成果を活かしたまちづくり活動支援事業補助金を活用し、市民活動の支援を行います。
14	8 環境共生 1 低炭素・循環型社会の実現 2 市民活動の支援の充実 （公園花とみどり課）	◆公園・街路樹等の維持管理業務で発生する剪定枝、伐採木等の資源を再利用及び有効活用を推進することで、循環型社会構築に寄与します。
15	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 5 快適な住環境の整備 （市街地整備課）	◆土地区画整理清算事業：新地地区の清算完了及び久米中央地区の清算業務の開始
16	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 5 快適な住環境の整備 （市街地整備課）	◆土地区画整理管理事業：管理施設の適切な維持管理を行います。
17	7 生活基盤 1 交通網の充実 1 幹線道路網の整備 （市街地整備課）	◆街路整備県事業負担金：適宜負担金額の状況を把握し、必要に応じて予算措置と適切な支出事務を行います。